

豊郷町隣保館だより

2026年8月28日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.268



『平和を願う歌と踊りのコンサート』
～朝鮮と日本の心の懸け橋として届けたい～

八月二〇日(木)、午後六時三〇分から八時まで隣保館
デイルームで「第一回人権学習講座」を開催しました。
京都朝鮮歌舞団のみなさんをお迎えしての『トーク
& コンサート』に六〇名を超えるみなさんに参加いた
だきました。二〇一五年の学習講座にも登場していた
でしたが、今回の講座には、日本のアーティストの
お二人もまじえて、タイトル通り、日本と朝鮮を結ぶ架
け橋となった、意味のある時間となりました。

朝鮮歌舞団のメンバーは、日本で生まれ育ち、日本
各地にある朝鮮学校にて民族教育を受け、言葉や文
化、歴史を学んでこられた在日コリアン三世、四世の
若いメンバーで構成されています。朝鮮の歌や民族
舞踊、民族楽器の演奏など、京都・滋賀を中心に在日
のみなさんが集まる場や、日本の学校での講演活動
や地域のイベント等で、共に生きるコミュニティー
作りのため、友好の輪を広げる活動をされています。
今回の講座でも、のびやかな歌声や舞踊、そして日
本の横笛をまじえた演奏がとても素晴らしかったです。
加えて、音楽に合わせて獅子舞が登場した場面では、
会場のみなさんから笑顔と共に、大きな拍手が送ら
れていました(当日の感想を抜粋して掲載します)
・日本と朝鮮の音楽文化の融合がとてもよかった!
すべての子どもが差別なく暮らせる日が来るよう
いまここから、自分にできることをしていきます。
・歌も踊りもとてもステキでした。一方で、朝鮮学
校が無償化の対象とされていない差別の実態のお
話もお聴きして胸が痛くなりました。現実を知り
伝えていくことが大切なんだと実感しました。